

## 原発がこわい女たちの会

<http://blog.zaq.ne.jp/g-kowai-wakayama/>

《 2015年10月 | [トップ](#) | 2015年12月 》

検索

2015年11月25日(水)

[検索](#)

### 高浜原発再稼働反対リレーデモに参加して

[アーカイブ](#)

福井県の高浜原発から大阪市の関電本店前まで200\*のりレーデモ、主催したのは「高浜・関電本店リレーデモ」実行委員会。

<http://blog.goo.ne.jp/takahamakarakanden>

この夏、高浜町で開かれ私たちも参加させてもらった「若狭の未来を語るつどい」の木原壯林さんらのグループです。(本ブログ8月25日号参照)

リレーデモは、11月8日に高浜原発をスタートし、途中経由する市町村役所に対しては再稼働に反対してほしい旨の申し入れを行いながら、小浜、熊川宿、近江今津、大津、京都、高槻などを経て、最終日20日が吹田から大阪市の関電本店がゴール。(小浜や熊川宿は、つい数か月前訪れた記憶に新しい地名。電車バスではあまりの近さに驚いたところだが、人力で歩くとなるとこれは大変だろう。)

私の参加したのは最終日20日の午後です。このデモコースは吹田駅前から歩いてきた人たちを迎えて、大阪市内天六の公園を出発。そのまま南下して大阪城近くの大阪府庁へ、官庁や商業施設の林立する大阪中心部を通過して大阪市役所を経て、中之島西寄りにある関電本店前まで。(大阪府庁と大阪市役所へは代表が申し入れを行った)



(午後の部、いよいよ出発)

所要時間3時間、この日の歩数計では20,000歩、ざっと10キロ近くの距離を歩いたということでしょうか。

リレーデモ全体からすれば20分の1にも満たない距離なのですが、反原発の意思をずっと受け繋いでいるという連帯意識を感じながら歩きました。

「高浜原発再稼働反対」「もんじゅは廃炉」「全ての原発廃炉」のシュプレヒコールをあげながらひたすら歩きました。チラン班は沿道の人にチランを配りながら、観光バスの中から小学生たちがデモ隊に手を振ってくれる。「どうしようもない核のゴミという負の遺産をこれ以上増やしたくない」という思いで手を振り返りました。

関電到着の後、真向いの歩道で関電包囲集会を待つ間、参加者とおしゃべり(世間話)。デモの全行程のうち1日を除いてずっと参加したという猛者と偶然隣り合わせ、道中記を聞くことができました。同年配の若くもない女性ですが、京都の自宅から日参されたとのこと。雨の日が大変で、足元がずぶ濡れるよりはマシ、と長靴で歩かれたそうです。長靴はいて長距離を?! やりますねえ! よくやりましたねえ、12日間も!

関電本店では代表者が、八木誠社長に宛てて「高浜原発3, 4号機の再稼働をしないで下さい、所有する全ての原発の即時廃炉を決定して下さい」の申し入れ。

2016年11月(2)

2016年10月(1)

2016年09月(1)

2016年08月(2)

2016年07月(4)

2016年06月(2)

2016年05月(1)

2016年04月(3)

2016年03月(2)

2016年02月(3)

2016年01月(2)

2015年12月(4)

2015年11月(2)

2015年10月(1)

2015年09月(3)

2015年08月(3)

2015年07月(2)

2015年06月(2)

2015年05月(2)

2015年04月(2)

2015年03月(2)

2015年02月(2)

2015年01月(5)

2014年12月(3)

2014年11月(2)

2014年10月(2)

2014年09月(2)

2014年08月(1)

2014年07月(2)

2014年06月(1)

2014年05月(3)

2014年04月(4)

2014年03月(3)

2014年02月(1)

2014年01月(3)

2013年12月(4)

2013年11月(1)

2013年10月(3)

2013年09月(5)

2013年08月(1)

2013年07月(3)

2013年06月(5)

2013年05月(3)

2013年04月(2)

2013年03月(6)

2013年02月(2)

2013年01月(3)

2012年12月(2)

2012年11月(1)

2012年10月(2)

代表団が書面を読み上げている最中、関電の担当者はかかってきた携帯電話に出て会話を始めるという無礼ぶりだったそう。



(そびえる関電本店ビルと集まり始めた参加者)

申し入れ書の一節ですが、分かりやすくまとめられているので上げておきます。

(関電経営陣は)原発が人類の手に負えない使用済み核燃料を残し、不幸にして起こった事故の終息は極めて困難な装置であり、使用済み核燃料の保管まで考えれば、経営的にも成り立たない発電法であることを重々知っていながら、自分たちの任期中には事故は起こらないだろうと願望し、「今さえよければよい、自分たちさえよければよい」という経営をやっているのです。事故による被害の時間的・空間的(付け加えるなら、投入されるであろう税金の)甚大さを考えるとき、犯罪といわれても仕方ありません。なお、貴社や政府が再稼働を強行しようとしている高浜原発3、4号機の廃炉には今がチャンスです。それは貴殿も良くご存じのように、原子炉中の核燃料の放射線量および発熱量は、3年あるいは4年以上の運転停止によって、かなり減少しているからです。しかし、再稼働すれば、元に戻ります。

関電前到着後の集会についても少し報告します。関電前の歩道及びポケットパークでは、16時から金曜抗議行動にリレーデモが合流して前段集会が行われたのち、18時30分から関電包囲大集会が始まりました。呼びかけ人の一人、小林圭二さん(元京大原子炉実験所)の挨拶に続いて、福井から大阪までの各地実行委員会からの発言、川内原発・九州リレーデモや本日の申し入れの報告などがありました。

次に「原子力発電に反対する福井県民会議」から中嶋哲演さん、宮下正一さんは、電力消費地帯に住む1500万人の関西と、人口15万人の若狭の連帯を訴えられました。また若狭の原発で事故避難の実効性のなさとともに、もっと大変になるのは避難計画のらち外にある30キロ圏外ではないか、と発言されました。その通りだと思いました。

高浜仮処分裁判の原告、水戸喜世子さんは、裁判の見通しについて報告をされました。リレーデモの田舎みちでおばちゃん達が手を振ってくれるのに会って「再稼働反対の世論60%以上」の数字を実感した、というお話も印象的でした。

さらに集会では、ストップ・ザ・もんじゅの活動、福島事故からの避難者や労働者、学生などからたくさん報告がなされ、リレー呼びかけ人の木原壯林さんが締められ、最後に参加者全員で関電本店ビルに向かってシュプレヒコールして、20時過ぎに閉会となりました。暗い、狭い、夜遅い集会でしたが、1000人ぐらいの熱気のある集まりでした。

(sora)

2015-11-25 | 記事へ | コメント(0)

2015年11月14日(土)

## 高浜原発の再稼働を許してはならない

九州電力川内原発1・2号機の再稼働に続いて、四国電力の伊方原発3号機再稼働に伊方町の山下町長、愛媛県の中村知事が同意しており、これで地元同意の手続きは完了、…とメディアは報じています。次にねらいを付けられているのが関西電力高浜原発3号機。

2012年09月(2)  
2012年08月(2)  
2012年07月(4)  
2012年06月(4)  
2012年05月(3)  
2012年04月(1)  
2012年03月(1)

### 最新コメント

[日韓の原発事情、国 by 民守 正義(08/21)  
そもそも、我が和歌 by 清水俊幸(07/25)  
コメントありがとう by sora(12/05)  
突然すみません。東京 by 里美(11/22)  
10/26と11/29のチケット by 角谷(10/23)  
starさんコメントあり by sora(09/14)  
このブログを読むまで by star(09/13)  
こんにちは。メッセ by わんこ(04/15)  
現在稼働している大飯 by star(04/09)  
廃炉産業を起こしてほ by kaziharayosiyuki(03/14)

### カレンダー

< 2015年11月 >

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

### 最新記事

琵琶湖が危ない 老朽原発美浜3号も廃炉に！ 11・13 琵琶湖集会(11/15)  
汐見文隆先生、ありがとうございました(11/08)  
原発がこわい女たちの会 ニュース99号発行(10/12)  
高速増殖炉もんじゅ廃炉へ(09/27)  
老朽原発・美浜3号機は廃炉に！ パブコメを出そう(08/28)  
ピースボートで韓国古里(コリ)原発を見学してきました(08/21)  
熊本地震の経験から原発の耐震性見直しを要求し、25団体で共同声明を出しました(07/22)  
老朽原発・関西広域連合へ要望書と和歌山県との話し合い(07/17)  
原発のない社会を投票で示そう！(07/05)

福井県の関西電力高浜原発3・4号機については、今年4月、運転の差止を命じる仮処分決定が福井地裁(樋口英明裁判長)で出されました。それに対して、関西電力側が不服を申し立て(保全異議申立)、裁判所の審理が続いています(11月13日に審理が終結、決定は来年1月か?)。

<http://adieunpp.com/karisasitome.html>

その最中にもかかわらず、原子力規制委員会は高浜3号機の使用前検査を8月17日から開始し、行政による「地元」同意の手続きも進められています。

高浜原発から和歌山市までの距離は150<sup>km</sup>弱です。事故を起こした福島第一原発からすると栃木県の日光のあたりになります。この距離を遠いとするか近いとするかは微妙なところですが、11月7日に「子どもたちの未来と被ばくを考える会」

(<http://kodomomiraikibou2012.seesaa.net/>)が実施した和歌山市民アンケート調査では、「和歌山市は原発から離れており、万一事故が起きても直接の影響はない」と考えている人が多いかと思いきや、そんなことはなく、影響が及ぶであろうと予測し不安視する人が7割に及んでいました。

和歌山市や県など行政では、「原発から距離があるので」とくに原発事故にそなえて対策はなにも考えていないのが、これまでに明らかになっています。避難などの防護対策を整備する区域を30<sup>km</sup>圏(UPZ)とする国の方針に従えばそういうことでしょう。しかし東京電力福島第一原発事故の際、ほぼ関東一円が放射能汚染の危険にさらされた事実は、忘れてはならないのです。原子力防災では「想定外」の言い訳は通用しません。

関西の大都市は、福井県の原発で作られた電気の消費地なのです。東京が遠く離れた福島原発から送電して貰っていたのと同じように。関西に住む人たちが自分の事として、福井県の原発群の問題を捉え返すべきことなのです。

**高浜原発再稼働は許してはならない。**

高浜原発再稼働に反対する2つの催しを紹介します。

◆高浜原発を11月8日出発、関西電力本店(大阪市)まで200<sup>km</sup>を再稼働阻止リレーデモが行われています

11月20日、リレー最終日、関電包囲大集会

<http://blog.goo.ne.jp/takahamakarakanden>

チラシ

◆11.21学習・討論会:高浜原発3・4号機の再稼働を止めよう!

高浜町(5km圏内)と宮津市(30km圏内)からのゲストと共に 安全性と避難計画の問題点を学び、今後の活動を議論しよう

[http://www.jca.apc.org/mihama/annai/annai\\_20151121.htm](http://www.jca.apc.org/mihama/annai/annai_20151121.htm)

原発がこわい女たちの会

ニュース98号発行(07/04)

SCHEDULER

ナビゲーション

トップ

記事の投稿

管理

RSS

ログアウト

BLOGariは2017年1月末  
サービス終了します

2015-11-14 | [記事へ](#) | [コメント\(2\)](#) |

RSS 2.0